

もう一つ大切にしたいこと

みなさんが、毎朝、声をそろえて行っている松陰先生の朗唱は、多くの方々から注目されています。みなさんが朗唱している姿をぜひとも見たいという申込みが絶えません。

松陰先生の言葉の朗唱は、今から34年前に始まったものです。「この言葉は、このような意味なんだよ。」と、担任の先生から教えていただいているでしょうが、大きくなるにつれて、意味がしっかりわかってくると思います。みなさんにとって心にしみる言葉であると思います。明倫小学校として、これからも大切にしたいことです。

そして、校長先生は、朗唱とあわせて、もう一つ大切にしたいことがあります。それは、次の5つのことです。



- ① 時間を守る。
- ② 元気な7mあいさつをする。
- ③ 下足箱にくつをきちんとしまおう。
- ④ 便所のスリッパをそろえる。
- ⑤ そうじをだまってる。



先日、東京から来られた十数人のお客様が6年生の朝の朗唱を参観されるときに、たまたま2階の便所のスリッパをご覧になって、思わず一言、おっしゃいました。「すごい。感動した。」スリッパがきちんとそろえられた様子からの言葉です。

スリッパをそろえることは、次の人が使いやすいようにする当たり前のことなのですが、実はなかなかできない難しいことでもあります。みんなの思いが一つにならないとできないことです。

校長先生は、みなさんが、当たり前のことが当たり前に、そして自然にできる人になってほしいと思います。大切にしたいことです。